

# 確認クイズの問題と解答後に表示される説明

## 第3課 漫画2

ウェブサイトにある確認クイズの問題と解答後に自動で表示される説明です。このクイズは、学習者が課の本文が読めるページから自由にアクセスし解答することが出来ます。解答はウェブサイト上で自動採点されますので、学習者に授業後の学習内容の確認のために使用させることをお勧めします。

第3課のウェブページ: <http://www.learnjpcinjapanese.com/textbook/manga3/>

### 『絵新聞日本地』と『团团珍聞』（読み物1）

	問題	正解	解答後に表示される説明
1	<p>次の文が説明しているものを、下から選んで下さい。</p> <p>『团团珍聞(まるまるちんぶん)』の中で発表された風刺漫画で、「権」という漢字を言葉遊びに使って当時の社会をユーモラスに表した作品。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 絵新聞日本地(えしんぶんにつぼんち)</li> <li>2. 团团珍聞(まるまるちんぶん)</li> <li>3. 仮名垣魯文(かながきろぶん)</li> <li>4. 自由民権運動(じゅうみんけんうんどう)</li> <li>5. 権塀を築いて民犬を防ぐ(けんぺいをきずいてみんけんをふせぐ)</li> </ol>	5	
2	<p>河鍋暁斎(かわなべきょうさい)と一緒に『絵新聞日本地(えしんぶんにつぼんち)』に風刺漫画を描いた人物。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 絵新聞日本地(えしんぶんにつぼんち)</li> <li>2. 团团珍聞(まるまるちんぶん)</li> <li>3. 仮名垣魯文(かながきろぶん)</li> <li>4. 自由民権運動(じゅうみんけんうんどう)</li> </ol>	3	

	5. 権塀を築いて民犬を防ぐ(けんぺいをきずいてみんけんをふせぐ)		
3	日本で初めての漫画雑誌だと考えられている風刺漫画雑誌。 1. 絵新聞日本地(えしんぶんにつぼんち) 2. 团团珍聞(まるまるちんぶん) 3. 仮名垣魯文(かながきろぶん) 4. 自由民権運動(じゆうみんけんうんどう) 5. 権塀を築いて民犬を防ぐ(けんぺいをきずいてみんけんをふせぐ)	1	
4	言論の自由や集会の自由を求めた政治的、社会的な動き。『团团珍聞(まるまるちんぶん)』では、この動きを支持した多くの風刺漫画が発表された。 1. 絵新聞日本地(えしんぶんにつぼんち) 2. 团团珍聞(まるまるちんぶん) 3. 仮名垣魯文(かながきろぶん) 4. 自由民権運動(じゆうみんけんうんどう) 5. 権塀を築いて民犬を防ぐ(けんぺいをきずいてみんけんをふせぐ)	4	

### チャールズ・ワーグマンと『THE JAPAN PUNCH』(読み物2)

	問題	正解	解答後に表示される説明
1	下の音声を聞いて、チャールズ・ワーグマンの説明として正しい文を選んで下さい。	3	—音声の文— 1. チャールズ・ワーグマンは『絵新聞日本地(えしんぶんにつぼんち)』という漫画雑誌を出版したイギリス人だ。1861年に日本に来て、1862年に日本人の女性と結婚した。 2. チャールズ・ワーグマンは『THE JAPAN PUNCH』という漫画雑誌を出版したイギリス人だ。1861年にイギリスで日本人と結

			<p>婚して、1862年に日本に来た。</p> <p>3. チャールズ・ワーグマンは『THE JAPAN PUNCH』という漫画雑誌を出版したイギリス人だ。1861年に日本に来て、1862年に日本人の女性と結婚した。</p> <p>—間違っている部分の説明—</p> <p>1の文 チャールズ・ワーグマンは『THE JAPAN PUNCH』という漫画雑誌を出版しました。『絵新聞日本地(えしんぶんにつぼんち)』ではありません。</p> <p>2の文 1861年に日本に来て、1862年に日本で日本人と結婚しました。</p>
2	<p>下の音声を聞いて、『THE JAPAN PUNCH』の説明として正しい文を選んで下さい。</p>	2	<p>—音声の文—</p> <p>1. 『THE JAPAN PUNCH』というのは、チャールズ・ワーグマンが出版した新聞のことだ。ワーグマンは英語と日本語を使って社会をユーモラスに表した。『THE JAPAN PUNCH』は、もともと横浜(よこはま)の外国人コミュニティーのために作られたが、日本人にも人気が出た。</p> <p>2. 『THE JAPAN PUNCH』というのは、チャールズ・ワーグマンが出版した漫画雑誌のことだ。ワーグマンは一枚の漫画で社会をユーモラスに表した。『THE JAPAN PUNCH』は、もともと横浜(よこはま)の外国人コミュニティーのために作られたが、日本人にも人気が出た。</p> <p>3. 『THE JAPAN PUNCH』というのは、チャールズ・ワーグマンが出版した漫画雑誌のことだ。ワーグマンは一枚の漫画で社会をユーモラスに表した。『THE JAPAN PUNCH』は、もともと日</p>

			<p>本人のために作られたが、横浜（よこはま）の外国人コミュニティーでも人気が出た。</p> <p>—間違っている部分の説明—</p> <p>1の文 『THE JAPAN PUNCH』は漫画雑誌です。新聞ではありません。</p> <p>3の文 『THE JAPAN PUNCH』は、もともと横浜（よこはま）の外国人コミュニティーのために作られました。</p>
--	--	--	---

### ジョルジュ・ビゴーと『TÔBAÉ』（読み物3）

	問題	正解	解答後に表示される説明
1	下の音声を聞いて、ジョルジュ・ビゴーの説明として正しい文を全て選んで下さい。	2,3,4	<p>—音声の文—</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日本の近代漫画に影響を与えたジョルジュ・ビゴーはイギリス人だった。</li> <li>ビゴーは、パリで画家をしていて、1882年に日本美術を学ぶために日本に来た。</li> <li>ビゴーは日本人の女性と結婚した。</li> <li>ビゴーは、外国人コミュニティーのために、1887年に『TÔBAÉ』という漫画雑誌を出版し始めた。</li> <li>ビゴーは「Une partie de pêche(釣りの勝負)」という漫画の中で、当時のフランスと日本の関係を表している。</li> </ol> <p>—間違っている部分の説明—</p> <p>1の文</p>

		<p>ジョルジュ・ビゴーはイギリス人ではありませんでした。フランス人でした。</p> <p>5の文 漫画の中で釣りをしている三人は、当時の日本と中国とロシアの国際関係を表しています。フランスと日本の関係ではありません。</p>
--	--	---

## 時代背景：幕末～明治時代(読み物4)

	問題	正解	解答後に表示される説明
1	<p>幕末～明治時代の説明として正しい文を一つ選んで下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>この時代に、日本では、西洋の国々と貿易は厳しく制限されていた。西洋の影響がほとんどなかったため、日本では、独自の大衆文化が発展した。外国人は日本で働くことが出来なかった。また、日本人も西洋の国々に行くことが出来なかった。</li> <li>この時代に、日本は西洋の国々と貿易を始めた。国の近代化のために、多くの外国人が日本の社会制度や文化を学びに日本に来るようになった。また、多くの日本人が西洋の国々に働きに行った。</li> <li>この時代に、日本は西洋の国々と貿易を始めた。西洋の影響を受けた日本では、国の近代化が始まった。外国人が日本で働くようになって、多くの日本人が西洋の国々に社会制度や文化を学ぶために留学した。</li> </ol>	3	<p>—間違っている部分の説明—</p> <p>1の文 この時代に、日本では西洋の国々との貿易が始まりました。西洋の国々の影響を受けて、日本の近代化が始まりました。外国人が日本で働くようになって、また、多くの日本人が社会制度や文化などを学ぶために西洋の国々へ留学しました。</p> <p>2の文 この時代に、国の近代化のために日本人が西洋の国々の社会制度や文化を学びに行きました。また、多くの外国人が日本に働きに来ました。</p>
2	<p>読み物4にある漫画の説明として間違っている文を一つ選んで下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①の漫画には、幕末から明治時代に、西洋の影響を受けて日本で広まったものが描かれている。郵便ポ</li> </ol>	3	<p>—間違っている部分の説明—</p> <p>③の漫画は、西洋の服を着ていても、マナーは真似できない日本人を風刺しています。</p>

	<p>ストやランプ、西洋の傘、新聞など、この時代に色々なものが広まった。</p> <p>2. ②の漫画には、宗教の自由を求める人々と、宗教の自由を制限しようとする政府が描かれている。この漫画から、明治政府が出した保安条例の厳しさが分かる。</p> <p>3. ③の漫画は、この時代に広まった洋服や帽子の流行を表している。この時代には、日本人のマナーのよさが西洋の国々でも知られるようになった。</p>		
--	--	--	--

## 北沢楽天(読み物5)

	問題	正解	解答後に表示される説明
1	<p>北沢楽天(きたざわらくてん)の説明として正しい文を全て選んで下さい。録音</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>江戸時代にとっても人気があった漫画家の一人だ。</li> <li>楽天(らくてん)は、日本で初めて連載コマ漫画を始めた。</li> <li>楽天(らくてん)は、「田吾作(たごさく)」と「空兵衛(もくべい)」という田舎から東京に旅行に来た二人が、東京で色々な面白い経験をする漫画を描いた。</li> <li>楽天(らくてん)は、日本で初めてのカラー漫画雑誌『東京パック』を作った。この漫画は、フランスの雑誌『Le Rire』やアメリカの雑誌『Puck』に影響を受けて作られた雑誌で、当時ベストセラーになった。</li> <li>楽天(らくてん)は、自分の家で「楽天漫画学校」を始めて漫画の先生になったので、日本で初めての職業漫画家(漫画だけで生活出来る人)だと言われている。</li> </ol>	2,3,4	<p>—間違っている部分の説明—</p> <p>1の文 北沢楽天(きたざわらくてん)は明治時代からの近代に人気があった漫画家です。江戸時代ではありません。</p> <p>5の文 楽天(らくてん)は、自分の家に「楽天漫画スタジオ」を作って、若い漫画家の指導をしましたが、漫画学校を作って先生になったわけではありません。</p>

## アメリカのコマ漫画の影響、子供のためのストーリー漫画(読み物6)

	問題	正解	解答後に表示される説明
1	<p>1920年代の説明として正しい文を一つ選んで下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>北沢楽天(きたざわらくてん)や岡本一平(おかもといっぺい)など、多くの漫画家が外国に旅行した。そして、「Bringing up Father」や「Mutt and Jeff」のような英語のコマ漫画を描き、『アサヒグラフ』という雑誌で連載するようになった。</li> <li>北沢楽天(きたざわらくてん)や岡本一平(おかもといっぺい)など、多くの漫画家が外国に旅行した。そして、「Bringing up Father」や「Mutt and Jeff」のようなアメリカの人気コマ漫画を紹介した。「Bringing up Father」は「親父教育(おやじきょういく)」というタイトルで日本語に翻訳されて、『アサヒグラフ』という雑誌で連載されるようになった。</li> <li>北沢楽天(きたざわらくてん)や岡本一平(おかもといっぺい)など、多くの漫画家が外国に旅行した。そして、「Bringing up Father」や「Mutt and Jeff」のようなアメリカの人気コマ漫画を紹介した。「Bringing up Father」は「親父教育(おやじきょういく)」というタイトルで日本語に翻訳されて、日本の多くの新聞で連載され、毎日楽しめるようになった。</li> </ol>	2	<p>—間違っている部分の説明—</p> <p>1の文 「Bringing up Father」と「Mutt and Jeff」はアメリカで描かれた英語のコマ漫画です。日本人の漫画家が英語で描いた漫画ではありません。</p> <p>3の文 「親父教育(おやじきょういく)」は『アサヒグラフ』という雑誌で連載されました。</p>
2	<p>下の音声を聞いて、「正(しょう)チャンの冒険」の説明として正しい文を一つ選んで下さい。</p>	1	<p>—音声の文—</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「正(しょう)チャンの冒険」という漫画では、「正(しょう)ちゃん」という少年に助けられたリスが「正(しょう)ちゃん」を冒険の世界に連れて行ってあげる。</li> </ol>

			<ol style="list-style-type: none"><li>2. 「正(しょう)チャンの冒険」という漫画では、「正(しょう)ちゃん」という少年がリスを助けて、冒険の世界に連れて行ってあげる。</li><li>3. 「正(しょう)チャンの冒険」という漫画では、リスが「正(しょう)ちゃん」という少年を助けて、冒険の世界に連れて行ってあげる。</li></ol>
--	--	--	---